

2019年度

一般入試A日程
【2/5（火）】

日本史B

[60 分]

【問題1】延喜の荘園整理令に関する次の文章を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。

10世紀初頭になると、㉔律令体制のいきづまりが顕著に見られるようになったが、その深刻な問題の一つとして院宮王臣家^{いんぐわうしんけ}が地方の有力農民らと結託して私的に大土地を所有するようになったことが挙げられる。902（延喜2）年、㉕醍醐天皇は違法な土地所有を禁じるために㉖藤原時平に対策を取るように命じ、延喜の荘園整理令を出した。

私的大土地所有の拡大は、8世紀後半から9世紀の社会状況と密接な関連がある。この時期の多くの農民は浮浪や逃亡などの手段で税負担を逃れようとし、さらに偽籍も横行して㉗班田収授の実施は困難になった。偽籍を現代に伝える史料としては、908（延喜8）年のア玖珂郡玖珂郷の戸籍が代表的なものである。

㉘桓武天皇は班田収授を正常化するための改革を実施したが、効果はなかった。その後、財源確保のために公営田や官田が設置されたりしたが、効果は限定的であった。

やがて院宮王臣家と呼ばれた少数の皇族や貴族たちは、大土地を私的に所有するようになった。地方の有力農民の中には院宮王臣家のイと称してその保護下にはいる者も多くあらわれ、税収入が上がり国家財政を圧迫した。醍醐天皇は延喜の荘園整理令を出して改革を試みたものの、㉙戸籍・計帳の制度などの崩壊をくいとめることができず、私有地の拡大は続いた。

問1 下線部㉔に関連して、757（天平宝字元）年に施行された当時の国家体制を規定する基本法典として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。1

- ① 近江令 ② 飛鳥浄御原令 ③ 養老律令 ④ 大宝律令

問2 下線部㉕に関連して、醍醐天皇と村上天皇（醍醐天皇の皇子）の親政を指す語として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。2

- ① 延喜・弘仁の治
② 延喜・貞観の治
③ 延喜・安和の治
④ 延喜・天曆の治

問3 下線部㉖に関連して、醍醐天皇の次、村上天皇の前に即位した朱雀天皇（醍醐天皇の皇子）の治世に発生した反乱として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 保元の乱
- ② 平将門の乱
- ③ 平治の乱
- ④ 平忠常の乱

問4 下線部㉗の「藤原時平」に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 藤原時平は、はじめて関白となった藤原基経の子である。
- ② 藤原時平は策謀を用いて菅原道真を失脚させた。
- ③ 藤原時平は藤原氏北家の出身である。
- ④ 藤原時平の娘、中宮ちゅうぐうしやうし彰子に仕えた女官の中に紫式部がいる。

問5 下線部㉘に関連して、藤原時平は六国史の一つである『日本三代実録』の編纂に参加したが、六国史に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 六国史の中で最初に編纂された正史は『古事記』である。
- ② 六国史は漢文・編年体を採用している点で共通している。
- ③ 藤原基経は『日本文徳天皇実録』の編者の一人である。
- ④ 六国史の中で最後に編纂された正史は『日本三代実録』である。

問6 下線部㉙に関連して、班田収授法に定められている内容として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 班田の対象者の年齢は6歳以上である。
- ② 家人と私奴婢には口分田を班給しない。
- ③ 口分田の売買は認めない。
- ④ 班田は6年ごとの班年に実施する。

問7 は中国地方にある国名であるが、にあてはまる語として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 阿波国
- ② 安芸国
- ③ 出雲国
- ④ 周防国

問8 下線部㉔に関連して、桓武天皇の治世に起きた出来事Ⅰ～Ⅲを年代の古い順に並べたものとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- Ⅰ 坂上田村麻呂が蝦夷の族長阿弭流為を降伏させた。
- Ⅱ 早良親王が淡路に配流される途中で死去した。
- Ⅲ 最澄と空海が入唐した。

① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ ③ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ④ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

問9 にあてはまる語として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 同朋衆 ② 郎党 ③ 家人 ④ 部曲

問10 下線部㉕の「戸籍・計帳」に関する記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 戸籍は50年の間、保存された。
- ② 民衆は戸主を代表とする戸に所属するという形で戸籍に登録された。
- ③ 現存する最古の戸籍は正倉院が所蔵している。
- ④ 計帳とは調・庸を徴収するための基本台帳である。

【問題2】 中世の政治に関する次の文章を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。

鎌倉幕府の中央機関には、㉔侍所、公文所（のちに政所と改称）、問注所などが、地方には、㉖大犯三カ条などを職務とする各国の㉗守護と荘園などには㉘地頭がおかれた。

幕府支配の根本となったのは、将軍と御家人との主従関係である。御家人は、㉚御恩に対して、京都大番役や幕府御所を警護する鎌倉番役などをつとめて、将軍に奉公した。主人と従者が土地の給与を通じて、御恩と奉公の関係によって結ばれる制度を という。

執権北条泰時は、執権を補佐する をおいた。また、有力な御家人などの11名を評定衆に選定し、合議制にもとづいて政治をおこなった。1232年には、㉜御成敗式目を制定した。

問1 下線部㉔のうち、「問注所」は主に何を担当する機関か、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 一般政務や財政事務
- ② 軍事警察
- ③ 御家人統制
- ④ 訴訟・裁判

問2 下線部㉔に関連して、各々初代の侍所・公文所の長官（別当）と問注所の長官（執事）の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 侍所－大江広元 公文所－和田義盛 問注所－三善康信
- ② 侍所－和田義盛 公文所－三善康信 問注所－大江広元
- ③ 侍所－和田義盛 公文所－大江広元 問注所－三善康信
- ④ 侍所－三善康信 公文所－和田義盛 問注所－大江広元

問3 下線部㉖の「大犯三カ条」に含まれないものはどれか、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 刀狩り
- ② 殺害人の逮捕
- ③ 謀叛人の逮捕
- ④ 大番催促

問4 下線部㉓の「守護」、下線部㉔の「地頭」などとともに、京都には「京都守護」がおかれた。承久の乱後、「京都守護」の代わりに何がおかれたか、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 奥州探題
- ② 鎮西探題
- ③ 長門探題
- ④ 六波羅探題

問5 下線部㉓に関連して、守護や国司が国衙に命じて作成させた、国ごとにすべての荘園・公領について、田畑の面積・領有関係を記録した土地台帳として、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 大田文
- ② 検地帳
- ③ 院庁下文
- ④ 庚午年籍

問6 下線部㉔の「地頭」に関する次の文Ⅰ～Ⅲについて、その正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- Ⅰ 地頭の任務は、土地管理、治安維持、年貢の徴収・納税などである。
- Ⅱ 地頭は源為義によって、歴史上はじめておかれた。
- Ⅲ 鎌倉時代の地頭は御家人の中から任命された。

- ① Ⅰ－正 Ⅱ－正 Ⅲ－正
- ② Ⅰ－正 Ⅱ－正 Ⅲ－誤
- ③ Ⅰ－正 Ⅱ－誤 Ⅲ－正
- ④ Ⅰ－誤 Ⅱ－誤 Ⅲ－正

問7 下線部㉔の「御恩」に含まれないものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 本領安堵
- ② 朝廷への官職推挙
- ③ 新恩給与
- ④ 寺社の修造

問8 に入る最も適切な語句を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 知行国の制度
- ② 寄親・寄子制
- ③ 封建制度
- ④ 院分国の制度

問9 に入る最も適切な語句を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 管領
- ② 得宗
- ③ 惣領
- ④ 連署

問10 下線部①の「御成敗式目」に関する次の文Ⅰ～Ⅲについて、その正誤の組み合わせとして、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- Ⅰ 頼朝以来の武家の先例や武家社会の道理にもとづいている。
- Ⅱ 御成敗式目は貞永式目ともいう。
- Ⅲ 制定当初、朝廷の支配地域では、公家法・本所法が効力をもっていた。

- ① Ⅰ－正 Ⅱ－正 Ⅲ－正
- ② Ⅰ－正 Ⅱ－正 Ⅲ－誤
- ③ Ⅰ－正 Ⅱ－誤 Ⅲ－正
- ④ Ⅰ－誤 Ⅱ－誤 Ⅲ－正

【問題3】寛永期の文化に関する次の文章を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。

寛永期前後は、幕藩体制が安定してきたこともあって新しい文化の傾向があらわれはじめた。

学問において、君臣・父子の別をわきまえ、上下の秩序を重んじる儒学の一派であるアは、室町時代から①五山の禅僧によって学ばれていたが、京都相国寺の禅僧で還俗したイが啓蒙につとめ、その門人である林羅山が徳川家康に用いられたこともあって、さかんになった。

建築では、日光②東照宮をはじめ霊廟建築が流行し、神社建築には権現造が広く用いられた。また、この時期に伝えられた③黄檗宗は中国の様式の寺院を建築している。書院は、茶室を取り入れた数寄屋造が工夫され、桂離宮の書院はその代表といえる。

絵画では、「大徳寺方丈襖絵」を描いた狩野派の狩野ウが幕府の御用絵師となる一方で、京都では俵屋宗達が生徒の画法をもとに装飾画に新様式を生み出して後の④琳派の先駆となり、本阿弥光悦も書や蒔絵、陶芸においてすぐれた作品を残している。

陶芸では、⑤文禄・慶長の役の際に従軍した諸大名が連れ帰った陶工によって伝えられた技術によって、⑥九州・中国地方の各地で陶磁器の生産が始められ、なかでも酒井田エによって完成された有田焼の赤絵は有名である。

問1 アに入る語句として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

21

- ① 朱子学
- ② 本草学
- ③ 陽明学
- ④ 暦学

問2 下線部①の「五山」の説明として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 22

- ① 京都五山・鎌倉五山は臨済宗の寺院の寺格のことである。
- ② 現在の鎌倉五山は、建長寺・円覚寺・寿福寺・浄智寺・浄妙寺の五寺である。
- ③ 現在の京都五山は、南禅寺・天龍寺・相国寺・建仁寺・東福寺の五寺である。
- ④ 五山の制度は足利義満によって整えられ、1386年に現在の形になった。

問3 に入る人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 新井白石
- ② 藤原惺窩
- ③ 山崎闇斎
- ④ 頼山陽

問4 下線部⑥の「東照宮」に関連する文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 五街道の一つ日光道中は、日光東照宮の再建により整備された街道である。
- ② 東照宮は、当初、高野山に創建された。
- ③ 東照宮は、徳川家康が東照大権現としてまつられた神社である。
- ④ 日光東照宮は、三代将軍徳川家光によって改めて造築された神社である。

問5 下線部⑦の「黄檗宗」に関連する文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 黄檗宗は、律宗の一派である。
- ② 黄檗宗の本山は長崎の崇福寺である。
- ③ 黄檗宗の万福寺は、明正天皇より宇治の地を与えられて創建された。
- ④ 黄檗宗を日本に伝えたのは、1654年に来日した隠元隆琦である。

問6 に入る人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 永徳
- ② 山楽
- ③ 探幽
- ④ 芳崖

問7 下線部⑧に関連して、尾形光琳の作品として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 見返り美人図
- ② 色絵藤花文茶壺
- ③ 瓢鮎図
- ④ 八橋蒔絵螺鈿硯箱

問8 下線部㉔の「文禄・慶長の役」に関連する文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 慶長の役は、文禄の役の和平交渉が頓挫したことで再派兵され、豊臣秀吉の病死によって撤兵した。
- ② 文禄の役では、現地の私兵集団である義兵の抵抗や、明将の李舜臣の来援により戦局が膠着したことで、朝鮮と講和を図ることになった。
- ③ 文禄の役では、日本軍は釜山に上陸し、一時は漢城（ソウル）や平壤を占拠した。
- ④ 文禄・慶長の役は、豊臣秀吉が肥前の名護屋城に本陣を置いて朝鮮半島に派兵した戦争である。

問9 下線部㉕に関連して、この時期に陶磁器の生産をはじめた大名と陶磁器の組み合わせとして誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 黒田氏の備前焼
- ② 島津氏の薩摩焼
- ③ 松浦氏の平戸焼
- ④ 毛利氏の萩焼

問10 に入る人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 柿右衛門
- ② 孫左衛門
- ③ 茂左衛門
- ④ 門左衛門

【問題4】 次の史料を読んで、下の問い（問1～問10）に答えなさい。（史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。）

㉑朕惟フニ方今 日ニ就リ月ニ将ミ、東西相倚リ彼此相濟シ以テ其ノ福利ヲ共ニス。朕ハ爰ニ益々国交ヲ修メ友義ヲ惇シ、㉒列国ト与ニ永ク其ノ慶ニ頼ラムコトヲ期ス。顧ミルニ日進ノ大勢ニ伴ヒ、文明ノ恵沢ヲ共ニセムトスル。固ヨリ内 ノ発展ニ須ツ。㉓戦後日尚浅ク庶政益々㉔更張ヲ要ス。宜ク 心ヲ一ニシ忠実業ニ服シ勤儉産ヲ治メ、惟レ信惟レ義、醇厚俗ヲ成シ華ヲ去リ実ニ就キ荒怠相誡メ㉕自彊息マサルヘシ。

抑々我カ神聖ナル祖宗ノ遺訓ト我カ光輝アル国史ノ成跡トハ炳トシテ日星ノ如シ。寔ニ克ク恪守シ淬礪ノ誠ヲ輸サハ 発展ノ本近ク斯ニ在リ。朕ハ㉖方今ノ世局ニ処シ我カ忠良ナル臣民ノ協翼ニ倚藉シテ維新ノ皇猷ヲ恢弘シ、祖宗ノ威徳ヲ対揚セムコトヲ庶幾フ。爾臣民其レ克ク朕カ旨ヲ体セヨ。

問1 1908年10月13日に発せられた本史料は、一般的に何とよばれているか。最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 王政復古の大号令
- ② 国体の本義
- ③ 戊申詔書
- ④ 国体明徴声明

問2 下線部㉑の「朕」は誰のことか、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 明治天皇
- ② 三条実美
- ③ 大正天皇
- ④ 伊藤博文

問3 に入る語句として、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 経済
- ② 社会
- ③ 科学
- ④ 人文

問4 下線部㉖に関連して、日露戦争後の国際関係について述べた文章として、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① アメリカとイギリスは日本の韓国保護国化を批判した。
- ② 日本は韓国の統治機関として朝鮮総督府を設置し、寺内正毅を初代総督に任命した。
- ③ ロシアは門戸開放をとなえて日本の南満州権益の独占に反対した。
- ④ 辛亥革命によって清朝が倒れ、日本は南満州権益を強化するため軍事干渉した。

問5 に入る語句として、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 世界
- ② 軍事
- ③ 国運
- ④ 道徳

問6 下線部㉗に関連して、日露戦争について説明した文章XとYの正誤について、最も適切な組み合わせを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

X：内村鑑三や幸徳秋水、堺利彦らは非戦論・反戦論をとなえた。

Y：日本はアメリカとイギリスから経済的支援をえた。

- ① X、Yともに正しい。
- ② Xは正しいが、Yは誤り。
- ③ Xは誤りだが、Yは正しい。
- ④ X、Yともに誤り。

問7 下線部㉘の意味として、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 発展させていかななくてはならない。
- ② 海外に進出していかななくてはならない。
- ③ ゆるみを引き締めなければならない。
- ④ 民衆のことを考えなくてはならない。

問8 に入る語句として、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 老若
- ② 男女
- ③ 南北
- ④ 上下

問9 下線部㉔の意味として、最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① みずから勉め励むこと
- ② 暴力的になること
- ③ すさみ怠ること
- ④ 女性の権利を尊重すること

問10 下線部㉕に関連して、本史料が発せられた社会背景について述べた文章として、誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 国民のあいだに、明治維新以来の国家目標は一応達成されたという気持ちが強まった。
- ② 国民のあいだに、対外膨張を支持する国家主義が一層強まった。
- ③ 農村において、地方社会の利益を重視する傾向が現れた。
- ④ 都市において、人生の意義に煩悶する青年層が現れた。